



益 田 市
令和5年2月10日
報道発表資料

担当課名	観光交流課
担当者名	池田、山崎
電話番号	0856-31-0106
FAX番号	0856-23-4655
E-mail	kouryu@city.masuda.lg.jp

益田市・寧波市友好交流議定書締結 30 周年 両市記念品お披露目会について

当市と友好都市である中国・寧波市との友好交流議定書締結 30 周年記念式典が、昨年 12 月 20 日（火）にオンラインで開催され、式典の中で記念品の交換が行われました。

現在益田市に、両市記念品の現物がある最初で最後の機会となると思われまますので、ぜひ市民の皆さんにご覧いただきたく、益田市立雪舟の郷記念館で展示をするとともに、展示初日にはお披露目会を開催いたしますのでお知らせいたします。

記

1. 日 時 令和5年2月16日（木） 11：00 から 11：30
2. 場 所 益田市立雪舟の郷記念館 第1展示室（益田市乙吉町イ 1149）
3. 参加予定者

【益田市】

益田市、議会、商工会議所、雪舟顕彰会、雪舟保育所園児（年長/14名）ほか

4. 式次第
 - ① 開会
 - ② 市長挨拶
 - ③ 来賓紹介
 - ④ 記念品披露
5. 記念品について

〔益田市から寧波市への記念品〕

日本画

作者 川崎麻央

作品題名 「海を渡る雪舟」 F15

和紙（楮）、岩絵具、金属箔、金属泥、2022

〔寧波市から益田市への記念品〕

古代貿易船の模型

作者 楊雪峰（Yang Xuefeng/浙江省 無形文化遺産伝承者）

花梨,2022

※明の時代の貿易船。上海交通大学の研究成果に基づき制作されたもの。

5. 当日の取材について

保育園の園児の皆さんが参加されるイベントになりますので、新型コロナウイルス感染防止対策の一環として、取材を希望される場合は、社名と当日対応される方の氏名を、2月15日（水）正午までに、下記メールアドレスまでご連絡ください。

【メールアドレス】 益田市観光交流課 池田宛 nao-ikeda@city.masuda.lg.jp

6. その他

○記念品の展示について

2/16 開催のお披露目会以降、益田市立雪舟の郷記念館で2月末日まで展示予定。

※雪舟の郷記念館では、特別企画「イラストレーター・乃希 作品展」及び企画展「水墨画 Fantasy～清雅なる墨の世界」を開催中のため、入館料300円が必要となります。

※開館時間：9：00～17：00（入館受付は16：30まで）

※休館日：毎週火曜日（祝日の場合は翌平日が休館）・・・2/28（火）は休館

○提携の経過

益田を終焉の地とする室町時代中期の画聖「雪舟」が明国を訪問した際に、寧波の天童寺で僧堂の首座に就いたことに由来する交流です。昭和63年に初めて友好使節団を派遣し、交流について協議を行い、平成3年10月20日に友好交流議定書を締結して以来、文化、スポーツ、農業、経済等のさまざまな分野で交流を行ってきました。

○寧波市の概要

天然の良港を持つ寧波は、古くは明州や慶元と呼ばれ、日中交流史に度々登場します。中国大陸部の沿岸線の中部に位置し、総面積は9816km²、戸籍登録人口は618.3万人（2021年末時点）になります。世界4番目の港湾都市として栄えています。

以上。